

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園の理念は、「笑顔いっぱい、学びいっぱいの保育園」というわかりやすい内容で明文化している。また、理念を踏まえ、具体的な3つの基本方針を掲げ、明文化している。さらに、4つの園の保育目標を明文化している。理念等には当保育園の基本的な考え方や姿勢が示されている。理念や基本方針の職員への周知については、職員研修、職員会議を通して周知を図り、保護者への周知については、園内掲示、入園・進級のしおり、ホームページ等に明文化し、周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育に関わる制度動向等については、市担当課、所長会議、関係機関・団体からの情報提供や、各種研修への参加等を通して情報収集に努めている。経営状況については、会計事務所の指導や法人本部の助言を受けるとともに、職員会議や研修会で職員への周知を図り、経営強化に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 具体的な経営課題（保育環境、保育の質の向上、地域の子育てニーズへの対応、人材確保、教育研修、施設整備、地域貢献、財務状況、経営体質の強化等）を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。経営における会計事務所や法人本部の助言を受けて分析を行い、職員会議の開催等を通じて職員間で共有している。		
改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園を取り巻く経営環境、地域実態等を踏まえ、中・長期的観点から今後の制度動向等を睨み、ビジョンを明確に示した計画を策定している。事業計画は、園の課題や今後の方向性が読み取れる内容となっている。		
改善できる点／改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画の策定は、中・長期計画を踏まえ、各年度単位に位置付けた事業計画を策定している。事業計画は、理念、運営目標や方針を示し、事業運営、施設整備、行事計画、食育計画、研修計画、保健安全計画、防災計画、保護者支援計画等、園運営全般に渡る現状と課題、改善に向けた実施計画を策定している。また、変化する保育・児童福祉ニーズに対応し、園の地域性や独自性を反映させたものになっている。		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画は、主担会や職員会議等での話し合いを通して、職員の意見をくみ上げ、策定しており、年度当初の職員会議や研修等での説明を通じて職員への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者には、園長から保護者会で説明するとともに、具体的な内容や活動については、園内掲示、園だより等への掲載やホームページを活用した周知に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価表を活用し、毎年、定期的に職員間で自己評価を実施するとともに、保護者アンケートによる保護者評価を受けて、主担会や職員会議で分析・検討するとともに、定期的に岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の自己評価・保護者評価や岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、主担会や職員会議での話し合いを通して、改善策を立案し、改善に活かしている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 職務分担表において園長の役割と責任について明文化し、職員会議や研修等の機会を捉えて、表明する等して周知を図っている。災害等の有事の際における役割については、防災訓練で役割を明らかにしている。また、園長不在時の指揮系統も明確化している。		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・㉡・c
良い点／工夫されている点： 今年度は、コロナ禍の影響により、研修会の開催が中止になる等、制限がある状況にあるが、例年、法令遵守に係る研修会に積極的に参加し、職員会議を通して職員への周知を促している。		
改善できる点／改善方法：		
園運営に関する法令の範囲は幅広く、今後ますます法令の遵守が要請される。園長は、常にまだそ		

の途上にあるとする積極的な姿勢を持ち、目標を高く設定している。今後とも、さらなる職員のコンプライアンス意識の向上に向けた取り組みに期待したい。		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育方針に明文化された「運営の質の向上」を具体的に実践すべく、園長は、保育実践・園運営管理の両面からチェックを行うとともに、職員会議その他諸会議を通じて、課題の把握、評価分析を行い、積極的にサービスの質の向上に向けた取り組みに指導力を発揮している。また、園長だより「ファミリーときわ」での発信や研修機会の充実を通して職員教育の推進に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園長は、人材定着や適正な職員配置に努めるとともに、ICT化の推進や書類の簡素化等の効率的な業務体制を推進する等、費用対効果を考えつつ、経費節減の業務改善に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育養成課程がある大学・短大を有する学校法人のグループ法人である強みを活かした人材確保に努めている。それに加えてハローワーク、保育士・保育所支援センター、職員紹介の活用も図る等、幅広く求人チャネルを拡充し、人材確保に努めている。また、OJT指導や相談体制づくり等、人材定着対策も強化させている。		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 人事考課については法人で客観的な人事考課基準を整備し、年間3回のフィードバック面談を設ける等、目標管理制度と連動した総合的な人事管理を行っている。また、職員それぞれのライフステージに応じたキャリアパスモデルを示しつつ、職員が自ら将来の姿を描ける様な仕組みづくりに取り組ん		

でいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の有給消化率や時間外労働については定期的にチェックし、把握している。また職員の希望や家庭状況を把握し、ワーク・ライフ・バランスに配慮した適切な就業環境作りに努めている。福利厚生については、岐阜県民間社会福祉事業従事者共済会に加入するとともに、健康診断や職員相談の実施等、充実した体制を確立している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育マニュアルに「期待する職員像」や「目指すべき保育のあり方」等について明示している。「自己啓発カード」を活用した目標管理制度を導入しており、年度当初に目標を設定し、期中・期末にフィードバック面接を実施し、達成状況の評価を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の年間研修計画が作成されており、園内研修や外部研修等、様々な研修体制が確立している。今年度は、コロナ禍の影響で、外部研修がW e b方式に変更される等、制限的な状況にある中でも、園内研修は積極的に実施されている。また、当園は大学・短大の附属幼稚園を持つ学校法人の系列であり、合同研修会も実施されている。		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 新人職員研修やO J T指導、階層別やテーマ別研修等、研修機会を充実させている。研修後は職員会議等での報告を通して職員全体に周知し、次の研修へ反映させている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		

20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について 体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育養成課程がある大学・短大を有する学校法人の系列園であるが、園の使命として系列校だけでなく、幅広く積極的に受け入れを行っている。受け入れにあたっては、実習生受け入れマニュアルを整備するとともに、実習指導担当者を配置し、養成校と連携しつつ、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。今年度は、コロナ禍の状況にあり、対策をしながらの受け入れを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・㉡・c
良い点／工夫されている点： ホームページで施設概要、保育の内容、決算情報等、園運営に係る情報を幅広く公開するとともに、地域の公民館、児童センター等にパンフレットを配布する等して、運営の透明性の確保に努めている。		
改善できる点／改善方法： ホームページで施設概要、理念や基本方針、保育の内容、決算情報等を公表しているが、財務諸表等については更新されていないので、最新版への更新に向けた取り組みに期待したい。		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 経理規程等を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。また、法人本部の財務担当の助言や公認会計士事務所の指導を受ける等して、適正な経営・運営に努めている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 基本方針の中で、「地域や大学、小学校等との連携に努める」が明記されており、地域との関わりの基本姿勢を示している。地域の様々な社会資源と連携するとともに、地域との関係を大切にしながら		

ら地域性を活かした保育活動を行っている。コロナ禍の影響で縮小・中止した活動もあるが、各種行事交流を通じて、広く地域交流に取り組んでいる。また、地域の老人施設、老人クラブ、小学校等との交流を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ボランティアの受け入れについてはマニュアルを整備し、基本姿勢を明確にしている。現在は、コロナ禍の影響で制限的にならざるを得ない状況にあるが、例年、実習生のボランティア、絵本の読み聞かせのボランティアや老人会等の地域ボランティアを受け入れている。また、中学校の職場体験の受け入れ等、学校教育への協力を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の関連機関（市担当課、子ども相談センター、保健センター、エールぎふ、嘱託医、消防署、地域の小中学校等）や、地域の関係団体（自治会、老人クラブ、民生児童委員等）との連携が密に行われている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の福祉ニーズについては、地域交流活動、園見学や園庭開放、図書貸出、子育て相談等の活動を通して、地域の子育てニーズの把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、相談事業、保育の出前講義、地域交流等に加えて、地域の一時避難所として地域防災に協力している。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 「子ども理解」と「寄り添う保育」をキーワードにして、子どもの人権を尊重する保育に重点を置き、職員会議等を通じて全職員の意識向上に取り組んでいる。また、保育マニュアルをもとに子どもの人権の尊重について学びを深め、園内研修等を通じて職員に周知徹底を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護については、保育マニュアルの中で記述されており、職員会議や研修実施等を通して職員への意識づけを図るとともに、日常生活場面において適切な支援に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページで園の概要、保育内容や取り組み等を掲載したり、パンフレットで説明したりする等、保育所選択に資するようわかりやすく情報提供している。また、園見学等の要望にも積極的に対応している。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 入園時や年度当初の学級懇談会に、パンフレットや入園のしおり等を用いてわかりやすく説明している。また、ホームページ上で保育内容等について、詳しく掲載して周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：		

転園に際しては、退園についてマニュアルに明記し、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に児童要録を送付し、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。保育修了時にその後も相談が可能であることを説明している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 毎年、保護者アンケートを実施し、保護者満足度の把握に努め、その集計結果を職員会議で検討するとともに、連絡帳でのやり取り、送迎時の声かけ、園行事やクラス懇談会等、様々な機会を捉え、保護者の意向把握に努め、保護者の意見や要望を職員会議で分析し、園運営に活かしている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 苦情解決の体制を整備しており、苦情受付窓口、第三者委員等、苦情解決の仕組みについて園内に掲示するとともに機会を捉えて説明する等して、保護者への周知に努めている。意見や苦情を受け付けた場合、苦情解決マニュアルに沿って職員会議で検討し、速やかに対応するとともに、改善に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 送迎時の際の声かけに心がける等、保護者とのコミュニケーションに努めている。また、空室を活用して意見を述べやすいスペースを確保する等、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 日頃から積極的に保護者と関わり、気軽に意見を聞けるような関係づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、対応マニュアルを整備し、迅速対応に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 危機管理に関するマニュアルを作成し、迅速な対応手順を定めるとともに、リスクマネジメントに関する委員会として保健安全給食委員会を設置し、研修を実施している。また、ヒヤリハット事例を記録し、職員会議等で検討する等、事故の発生予防に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 感染症対応マニュアル等を整備し、研修を実施する等して予防に努めている。また、園内掲示版に感染症に関する情報を掲示し、保護者への周知を図っている。今年度も引き続き、コロナ禍の状況にあるので、新型コロナウイルス感染予防対策を強化している。		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 園長は、地域防災訓練に参加する等、災害時に向けた地域連携に取り組んでいる。防災マニュアルを整備し、職員周知を図り、毎月、避難訓練の実施を通して職員の防災意識を高めている。地震対策として設備の落下防止措置を講じ、備蓄や自家発電を準備する等して災害に備えている。また、保護者や職員の一斉緊急メール送信システムを整備するとともに、緊急時引き渡し方法についても訓練している。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 全体的な計画の中の保育方針に「保育内容の質を高め、指導の工夫を図る」が明文化されているとともに、保育マニュアルの中で、子どもの人権尊重やプライバシー保護についても明記されており、各種マニュアル類の整備や職員研修を通じて保育の質の標準化に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		

41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 園には保育マニュアルをはじめ、各種マニュアル類が整備され、ファイルに整理されている。各種規程、各種マニュアル類について、随時、見直しを行う等、サービスの標準化に取り組んでいる。また、マニュアルを踏まえて、保育計画を毎年、振り返り、次年度編成に反映させている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの心身状況、成育歴、生活状況や家庭状況等を把握するため、園で統一したアセスメント様式を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。子ども一人ひとりのニーズをクラス懇談会、送迎時の声かけ、連絡帳等で把握している。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 指導計画の見直しについては、職員間で課題を共有し、職員会議で評価・分析し、定期的に、または必要に応じて随時、見直しを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもに関する記録については、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、保育の経過等が記録されている。職員会議等で各種記録の情報を共有するとともに、保育マニュアルをもとに記録の標準化に努めている。今後、記録のICT化の推進に向けた取り組みを予定している。		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 記録管理について保管・保存・廃棄に関する規程を定め、厳重に管理するとともに、保育マニュアルの中で、子どもの記録管理について明確化し、職員会議等を通じて個人情報保護の意識を高めている。		
改善できる点／改善方法：		

(常磐保育園)

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 保育理念、方針、目標に基づき、子どもの発達段階に合わせて、養護と教育のねらい、内容を記載した計画を作成している。各クラスの主任・副担任が中心となり、前年度の計画を検討し、園長の指導の下に作成している。特に、午後8時まで延長保育を行う等、地域の実態に配慮し、計画に取り入れている。また、全職員で毎年、計画の振り返りを行い、見直しをしている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 現在はコロナ禍の状況にあるので、室内の温度や湿度はもちろん、空気清浄機を使用し、換気に関心をつけ、感染対策を行いつつ、快適に過ごせるよう配慮している。建物の物理的制約はあるが、コーナー作りをしたり、グループ別の活動で子どもたちが落ちついて取り組めるよう工夫し、畳やマットを敷く等、転がる事ができるスペースも確保している。トイレには、手洗い場や下着の着脱の場にマットが敷かれ、清潔に配慮している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの状態に応じた保育を行っており、具体的には努力した姿を褒め、自信や意欲を持てるようなかかわりに努めている。支援を要する子に対しては、思いをじっくり受けとめ、その子が理解できるよう対応している。また各クラスで保育士の空いた時間に意見交換を行い、一人ひとりの子どもの理解とその共有に努めている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	(a)・b・c

良い点／工夫されている点： 生活習慣の習得には個別記録のステップ表に環境整備と援助の方法を記入している。コロナ禍の影響で子どもたちの基本的生活習慣の習得に向けた行動にも様々な制約がある状況にあるが、手洗いを丁寧に行っている姿や食事中は話をしないで食べている様子からコロナ禍でもできる行動を援助していることが見て取れた。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもたちの発達段階に応じて主体的に活動できるよう、遊具、玩具を整え、自分たちでルールを守りつつ、自由に遊ぶ等、様々な体験ができるように環境を整備している。園庭の広さが遊具の設置等で制約される部分はあると思われるが、未満児が園庭に出る時は、以上児は室内で課題に取り組む等、それぞれ存分に活動できるよう配慮している。地域との交流については、現在コロナ禍の影響で制限的にならざるを得ない状況にある。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（５） 乳児保育（０歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 0歳児のクラスは危険予防の配慮がなされ、家庭的で温かな雰囲気がある環境となっている。一人ひとりの様子(発達の状況や保育士との関係)を見ながら、担当保育士、乳児のグループを決めており、活動もその単位を中心に行っている。また、家庭への連絡ノートもその日の担当者が記録し、家庭での様子や健康状態を共有している。早期保育児やその日の体調に応じて食事・就寝の時間を調節して個別に行っている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（６） 3歳未満児（１・２歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 3歳未満児においても養護と教育の一体的展開を目標にした保育計画をきめ細かに立てて、実施している。落ち着いて活動に取り組めるようグループ別の内容・方法で行われている。活動の場と食事の場をコーナーで分け、室内での危険に対しては、牛乳パックで角を覆う等、安全に配慮している。また、室内では畳のコーナーがあり、転んでも大丈夫なように遊びの場が設置されている。年齢的にトラブル(かみつきの等)の多発する時期であるが、双方の思いの理解を促す事や気持ちの代弁を丁寧に行っている。また、送迎時には保護者とのコミュニケーションを大切に、子どもの努力した姿を具体的に話すよう心がけている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（７） 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 3歳、4歳、5歳児において、知力や体力が向上し、興味、関心が深まる年齢であることを踏まえ、様々な経験をさせるとともにルールを学ばせて集団の中での育ちに配慮した保育が行われている。また、それぞれの活動の重点、仲間とのかかわり方など保育内容を具体化した中で取り組むようにしている。子どもたちが生き生きと取り組む姿を写真に収めて貼り出したり、今日の活動(日報)を掲示する等、家庭と活動の共有を促している。	
改善できる点／改善方法：	

IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 今年度は対象の子どもはいない。障害認定までいかないが、援助が必要な子についても、子ども・若者支援センター等の専門機関と連携し、適切な援助方法の指導を受ける体制ができている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 未満児には、早朝保育児や前日の就寝の遅かった子どもたちに対応した早めの昼食、午睡について配慮している。また、延長保育では、未満児は保育室の移動はしない配慮を行い、時間ごとに幼児組の子どもたちが移動、合流できるようにしている。午後6時には、サンドイッチやおにぎり等手作りの軽食を提供し、午後7時以降の園児の睡眠確保のために、園の布団を用意する等、安定した時間を過ごしてもらえるように配慮している。伝達事項はノートに担任が記入、または口頭でも伝えるようにし、翌朝には担任に昨日の内容を伝えている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 5歳児には就学までに身につけたい力を育てる「アプローチカリキュラム」をきめ細かく作成し、これに基づき、保育を実施している。就学する小学校の教師が来訪し、話し合いを行ったり、園長や元年長組の担任が4月に学校を訪問し、子どもたちの様子を把握する等、連携関係を密にしている。	
改善できる点／改善方法：	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 健康管理に関するマニュアルがあり、これに基づき、子ども一人ひとりの健康状態を把握している。保護者が記入し、持参している「健康チェックカード」や連絡帳で体温や体調を確認している。園では、未満児は午睡中の健康状態を記録し、午睡後、検温を実施し、以上児は食後、検温を行い、体調を確認している。園だより、クラスだよりで季節ごとの注意を保護者に伝え、子どもたちの健康管理をお願いしている。また、乳幼児突然死症候群(SIDS)に関する必要な情報を提供するとともに、その対策として機器の導入を図っている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 現在、コロナ禍の状況にあり、歯磨き指導は困難であるが、例年は2歳児からうがいをするように指導し、3歳児から歯磨き指導を開始し、園と家庭で歯磨きを行っている。健康診断、歯科健診の結果は連絡ノートに記入し、保護者に伝えている。	

改善できる点／改善方法：	
IV－3－（3） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： アレルギー児のショック対応については、連絡先を一覧表にして、適切に対応できるようにしている。また、毎日のアレルギー食のチェックについては、お盆、食器等で色分けし、給食室、クラスその日のチェック係、配膳係の3段階のチェックを行っている。アレルギー疾患、慢性疾患等を持つ子の対応等については職員会議や研修会等で共通理解を深め、対応の充実を図っている。	
改善できる点／改善方法：	

IV－4 食事

	第三者評価結果
IV－4－（1） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： コロナ禍の状況にあり、黙食を行っているので、食べる楽しさから作る事への関心を育てる食育を実施している。食事へのバリエーションを広げる試みとして「食材は何か？」や「栄養素と食材の分類」等について話し合う等、食育につなげている。例年は、異年齢での食事会を実施したり、保護者との食事会も行う等、食事が楽しみなものになるよう工夫している。	
改善できる点／改善方法：	
IV－4－（2） 子どもがおいしく安心して食べることでできる食事を提供している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 栄養士がクラスを訪れ、食べている様子を見て、実態把握をしたり、栄養についての話をしている。献立内容は市に準ずる内容であるが、園で栽培した食材を使って調理したり、家に持ち帰り、各家庭で食べてもらう等して、食材についての関心を養っている。今年度は、年少クラスにおいて、ホットプレートで栽培した芋を焼いて楽しんだとの事である。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象V 子育て支援

V－1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V－1－（1） 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： コロナ禍の影響で行事の中止、縮小が余儀なくされたため、動画配信で子どもの園での活動を保護者に伝え、家庭と共有している。また、子どもの日々の活動の様子を写真にして玄関に掲示し、保護者に伝えている。また、送迎時の連絡帳のやり取りを通じて情報交換を行っているが、日頃の様子に変化がある場合には、帰宅時に時間を取ってもらい、直接、個別に話す機会を作っている。	
改善できる点／改善方法：	

V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 日常のコミュニケーションを大切にし、個別懇談では保護者との信頼関係を深める場として、子育てについて相談に応じたり、子どもたちの成長を共有していけるようにしている。相談対応の体制は基本的には担任が対応しているが、緊急又は困難な相談内容については園長、主任保育士の助言を得ながら対応できるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 虐待マニュアルを整備し、職員に配布している。マニュアルでは、職員が虐待表現に気づくよう、職員の言葉づかいを例示している。また、研修会に参加し、職員会議等で職員全員に周知している。子どもたちには友だちに対し、言うてはいけない言葉「ちくちく言葉」として、帰りの会等で日常的に知らせている。保護者向けには入園時や生活発表会などで、子どもの権利擁護や虐待について話をしている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 各職員の自己評価は、期首に自己課題の設定と具体的に取り組む事が記入できる自己啓発シートを園長に提出し、期中・期末において、園長とのフィードバック面談を通じて振り返り、保育の質の向上や課題解決に向けた取り組みを行っている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 園内各所に非常ボタンが設置され、また出入り口の施錠システムや各所の監視カメラ導入が整備される等、不審者侵入に対する対応体制が確立されている。出迎えはインターフォンで施錠と開錠しており、保護者証で確認している。定期的に不審者訓練を行い、安全に対応できる体制強化に取り組んでいる。	

改善できる点／改善方法：

VII-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 年間行事の予定を含め、4月当初または毎月の園だより等で参加を促している。コロナ禍の只中では困難であるが、事前の申し出により、いつでも見学できるようにしている。また、保育参加も同様に対応している。	
改善できる点／改善方法：	
VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者会について、例年は年2～3回開催し、園と保護者会と連携した保育行事の実施を行っていたが、現在コロナ禍の状況にあるので、メールで随時連携を図っている。保護者会の役員選挙は、生活発表会の後に実施し、できる限り多くの保護者の参加していただけるよう配慮している。	
改善できる点／改善方法：	

VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 定期的に幼保小連絡会を実施している。その際に授業参観と小学校の管理職、担任、主事等との懇談を行っている。また機会を捉えて園長、担任が小学校に出向く等、連携を密にしている。	
改善できる点／改善方法：	